

◆平成 30 年度決算特別委員会質問要旨◆ 令和元年 9・10 月

(1) 古川の護岸改修工事について

答弁(土木課長) 今後も引き続き、古川全体の護岸改修工事を早期に進めるよう、東京都に対して要請していく。

(2) 五之橋の架け替えについて

答弁(麻布地区総合支所まちづくり課長) 令和 4 年度の工事着手に向けて、架け替え工事に先立ち実施する橋下の護岸整備工事や、橋桁に設置されている電力ケーブル、また、橋の橋台部にある下水道管の支障移設工事との施工調整などを進めていく。

(3) 古川的环境整備について

答弁(麻布地区総合支所まちづくり課長) 区は毎年 6 月から 9 月にかけて一の橋から天現寺橋の区間で川底の整生やごみの清掃、除草等の作業を行っている。狸橋付近の古川の川底に設置されている「じゃ

かご」につきましては、これらの作業とあわせて、藻の付着の多い場所を高圧洗浄している。

(4) ICT を活用した教科指導について

答弁(教育指導課長) 今後、国が学術通信ネットワークである SINET を小・中学校へ開放する計画もあることから、その動向に注視しながら、区立幼稚園、小中学校の幼児・児童・生徒や教員にとって、よりよい快適で安全な ICT 環境の整備を図っていく。

(5) 環境教育の推進について

答弁(教育指導課長) 児童・生徒自身が、世界における環境問題について考え、課題意識を持って自分の生活を振り返り、できることから行動に移すなどの学習を設定することで、子どもたちに社会の課題を自分の課題として捉え、行動できる資質と能力を育成していく。

◆令和 2 年度予算特別委員会質問要旨◆ 令和 2 年 2・3 月

(1) 執行機関である監査委員の定員を増員するための必要な要件について

答弁(総務課長) 令和 2 年に実施される国勢調査により算出された数値に基づき、監査委員の定数に必要な要件となる人口を確定することとなる。

(2) 監査委員の定員を増員について区の考えは

答弁(総務課長) 令和 2 年の国勢調査の結果を踏まえ、検討していく。

(3) 大平台みなと荘の大規模改修工事について

答弁(施設課) 令和 5 年度には、港区区有施設保全計画により、屋上防水、外壁の塗り替えや受変電設備更新などの大規模改修工事を予定している。

(4) 大平台みなと荘の今後の施設整備について

答弁(地域振興課) 現在実施している利用者アンケートの中で、施設改善要望も伺いながら、工事内容を検討し、利用者本位の施設整備を進めていく。

(5) 大平台みなと荘の魅力向上に向けた取組について要望

(6) 新たな港区基本計画策定に向けて、人口増を主な要因とする課題と施策づくりの取り組む姿勢について

答弁(企画課) あらゆる分野において人口増加や人口構成の変化に着実に対応していく。

(7) 新たな基本計画策定に向けた、現時点での課題認識について

答弁(企画課) 地域の現状や課題を的確に捉えるなど、情報や統計などのデータを活用しながら根拠に基づいた計画策定を進めていく。

(8) 羽田空港機能強化の新飛行経路の実機飛行で区に寄せられた意見・要望・苦情について

答弁(環境課) 令和 2 年 2 月 22 日現在、区には、「思っていた以上に騒音がうるさい」、「騒音対策工事助成をしてほしい」等の騒音に関するものが 59 件、実機飛行の内容や問い合わせ窓口等に関するものが 33 件、計画の見直しや中止等を求めるものが 21 件、区の考え方や対応に関するものが 27 件、その他 8 件の計 148 件の意見や要望等が寄せられている。

(9) 羽田空港機能強化に対する、今後の区の対応や取り組む姿勢について

答弁(環境課) 区は、区民の安全・安心と生活環境を守る立場から、これまで要請してきた騒音や安全対策等の要請と併せて、今後の航空技術等の進展に伴う新たな取組や地方空港のさらなる活用など、新ルートに限らず、羽田空港の飛行経路に係るさまざまな運用を検討するよう、強く求めていく。

清原 和幸 事務所 〒108-0072 白金 3-18-12
携帯電話番号 090-5396-5858
電話番号 03-3444-6541
港区議会ホームページ
<http://www.gikai.minato.tokyo.jp>

討議資料